

広報

あおだて

1987年 11月1日号 (No.448)

■編集と発行 大館市役所総務課

—スポーツ都市宣言—

住民登録

(10月1日現在)
人口・70,638人 (+10)
男・33,446人
女・37,192人
世帯数・22,097世帯 (+7)
()内は前年比

市の木・秋田杉 市の花・キク



△文化会館を見学する参加者

どんな施設があるの

10月16日、市内の各種施設を見学する今年2回目の「施設めぐり」が実施されました。この日は、卸売市場や大館工業団地など産業等の施設を見学するコースと中央公民館や曲田聖堂など社会、歴史等の施設を見学するコース合わせて130人が参加して行われました。

東北ジュニアジャンプ 大館大会

とき・11月3日(火)

公開練習 9:00~12:00

開会式 13:00

競技開始 13:30

ところ・長根山シャンツエ

皆さんのご声援をお願いします。

「朝起きたら、まず庭の木や花を手入れしないと気がすまないんです。この花は今年の五月に買つきました。今は鉢替えして家中に置いていますが、つきつきにきれいな花が咲いています。まだつぼみが付いていますので、冬になつても咲かせていたいですね。」



(大下町)

佐々木 長太郎さん



ペチュニア

“花の好きな方を募集”——広報「花歳時記」に登場していただく花作りの好きな方を募集しています。
自薦、他薦を問いません。どうぞ広報係（☎49-3111内線259）へお知らせください。

土地取引の参考に 土地価格を公示

国土利用計画法による62年度分（62年7月1日現在）の地価調査基準地の標準価格が公示されました。市では市内11ヵ所の基準地地価などを掲載した図書を閲覧していますので、土地取引の参考にしてください。

〈閲覧場所〉 市役所都市開発課、花矢支所
各出張所

〈土地価格〉——7月1日現在の1m²当たり
の価格で、()内は61年度

▶住宅地(地番)

- ・中道3丁目13-2 47,800円 (47,800円)
- ・字三の丸32 40,300円 (40,300円)
- ・片山町2丁目97-5
31,100円 (31,100円)
- ・御成町2丁目329 52,400円 (52,400円)
- ・小館花字萩野台4-23
26,300円 (26,800円)
- ・東台2丁目9-2 35,500円 (37,000円)
- ・下代野字代野道北22
12,500円 (12,900円)

▶商業地
 • 常盤木町420 106,000円(106,000円)
 • 御成町1丁目49 158,000円(161,000円)

▶準工業地
 • 根下戸新町224-5 43,200円(42,900円)

▶工業地
・糸迦内字稻荷山下125
18,000円(18,000円)

[View Details](#) | [Edit](#) | [Delete](#)



十一月一日から七日まで、「秋の火災予防運動」が行われます。この運動は、火災の発生しやすい時期にあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生防止と人命の安全確保を図ることを目的としています。

消えたかな?
気になるあの此 もう一度

り点検整備し、安全を確かめてから使いましょう。

地域では

ひとり暮しの老人や、体の不自由な方のいる家庭には、隣り近所で協力して、まごう。

ご協力に感謝します

ご協力に感謝します

市長の
封函ノート



No.163

（③）「火事の場合は、「何が燃えているのか」、救急のときは、「どうしたのか」その状態を言う。

（②）「○○町○丁目○番号○号」と所を言つて、建物の名称と近くの目標を言う。

（①）「火事」か「救急」かをはつきり言う。

早く確実に、火災や救急事故等を知らせるためには、「どこへどうして知らせたらよいか」を日頃からみんなで考えておきましょう。

119番のかけ方

11月9日は
119番の日



それにつけても、この好機を他人頼みで何とかして欲しいではなく、各自が、様々な分野で多角的に活用することこそ、今最も大切な時ではないでしょうか。

日本東日本のご協力で大館駅前広場は再建し、この十四日に除幕の予定であります。

本物のハチ公（剥製）が上野の国立博物館に眠っているそうですから、是非ともお貸りし、よみがえった「ハチ公」像と対面をさせたいと考え、今努力中であります。是非実現させ、改めて「ハチ公」の里大館を全国に知つてもらいたいもので、内外共の大きな起爆剤にしたいものであります。

たんぽづくりの家を訪ねて

鉱山と農業の街花岡は、いつしか花岡駅が廃止となり、鉱山は円高不況によって合理化が進められいやがうえにも過疎が進んで人々は暗い感じになっています。加えてこの秋の稲の収穫量はぐんと低いものになりました。この暗い気持ちをふつ飛ばすものはないかと考え、おいしいたんぽをつくっている家を訪ねることにしました。花岡町アセ石の山本佐吉さん宅では、早くからたんぽづくりを手掛け、地域の皆さんにふる里の味を届けて喜ばれています。



きりたんぽの 原 点 カ ラ

早速山本さんからお話しを伺うことになりました。山本さんはまずたんぽの由来から話してくれました。

むかし樵(きこり)たちが山中に入つて作業をするとき、一日に一回しかご飯を炊かないのですから、その日の朝に炊いたご飯をこねて串に刺しておき、みそをつけてあぶつて食べたり、その辺にいる山うさぎや山鳥の肉、きのこなどを入れた鍋と一緒にちぎって入れ、煮て食べたのが始まりのよ

うです。

「刃物で切つて入れるのではなくて、あくまでも手でちぎつて入れるのが本当です」と強調していました。

山本さんがたんぽをつくり始めたのは、秋田市のあるグループから本場大館のきりたんぽをつくつてもらえないかと依頼されたのがきっかけだったそうで、とにかくたんぽの原点に返つてつくろうと考え、失敗に失敗を重ねているうちに二、三年があつたといいます。

各家庭の 代行役として

各家庭の生活様式も昔とずいぶん変わってしまい、たんぽを刺してあれるような畳炉裏もなくなり、また家庭で少しばかりの木炭を買いたいともれるのもめんどうなようです。今の子供は米離れしているといわれますし、事実、日本人の米消費量は減っています。

米も加工の仕方によつてはこんなにおいしく食べられるのに思

をどうするかを考えつくるのが一つのコツであるように伺いました。

我が家では簡単につくれないというのも、米の消費量が減っている原因の一つではないでしょうか。「せめて、盆・正月やお祭りに各家庭のくりとつても食堂を開いているわけではなくて、ただ大館の米と秋田杉をつかつてどうしたなら本当に味のたんぽを安く皆さんのおへ届けることができるのか」を追求しているように見受けられました。

山本さんはたんぽができ上がるまでは、研いで水に浸して一時間、とその米でたんぽをつくるし、そうでない人にはササニシキを使つてつくるようにしているというこ

皆さんに喜こばれる たんぽづくりを

山本さんのところは、たんぽづくりとつても食堂を開いているわけではなくて、ただ大館の米と秋田杉をつかつてどうしたなら本当に味のたんぽを安く皆さんのおへ届けることができるのか」を追求しているように見受けられました。

農家の人が自分の米を持つてくるとその米でたんぽをつくるし、それでない人にはササニシキを使つてつくるようにしているというこ

とでした。

お祭りや新米が出回るたんぽ会の頃には、「手づくりの味が良いし、大きいたんぽだ」とこの地域のたくさんの人たちから喜ばれているようです。また、盆や正月に帰省した人や都会から遊びに来た人の中にも、手みやげにと喜んで持ち帰る人がいるようになつたといいます。

多くを考え 一事を尊す

白米からたんぽができ上がるまでは、研いで水に浸して一時間、炊くのに一時間、こねて串につけるのに一時間、あぶつて一時間とどうしても四時間はかかるということです。たんぽづくりの主役である奥さんが、素朴な木目の串につけたまつ白でおいしそうなたんぽを出してきて実際にあぶつて見

意志あれば
道通ず
一事を尊す

この日、山本さんから伺つたたんぽづくりの話は、この言葉につきました。

さてくれました。ご飯の炊き方、水加減が一番難しいとのことで、あぶるときの木炭は有害なガスが出るので別の部屋で一度おこしてから用いるそうです。

「やはりたんぽは天然秋田杉の串に秋田のうまい米でなければ」と目を細め、「良い材料を使うとふくらと焼けて串から自然に離れます」と誇らしげに話してくれました。

帰りがけにふと見ると、玄関の正面に杉木目の板に書が掲げられています。



▲山本さんと奥さんから取材する高杉リポーター(右端)

◆広報市民リポーターだよりは、毎月1日号で、6人のリポーターが独自に取材した記事を掲載しています。

健康カレンダー

〈子宮がん検診〉

春季子宮がん検診を受けなかつた方を対象に秋季子宮がん検診を実施いたします。年1回は必ず検診を受けましょう。

検診日・11月9日(月)~21日(土)

(日曜日は除く)

受付時間・診療時間中は、いつでも受け付けます。

ただし、市立総合病院は午前9時~11時(土曜日)は実施しません。

指定医・石塚医院、佐藤医院、立石産婦人科医院、津嶋医院、渡辺産婦人科医院、市立総合病院

検診料・800円

持参する物・健康保険証

※申し込みは不要です。直接希望する病院へおでかけください。

〈予防接種(ツ反・BCG)〉

3ヵ月児から4歳までに1回接種します。ツ反検査をして48時間後に判定し陰性者にはBCGを接種します。

〈ツ反〉 〈BCG〉

11月11日(水) 11月13日(金)

ところ・保健センター

11月17日(火) 11月19日(木)

ところ・十二所公民館

11月18日(水) 11月20日(金)

ところ・花岡公民館

受付時間は保健センターが午後1時20分から2時まで、十二所・花岡公民館は午後1時30分から2時までになっています。

自宅で体温測定し母子手帳を持って時間に遅れないようおいでください。



〈今月の夜間当番医〉

11月3日(火)	高橋内科医院
4日(水)	林内科医院
5日(木)	丸屋医院
6日(金)	渡辺胃腸科外科医院
10日(火)	渡辺医院
11日(水)	森川医院
12日(木)	石田病院
13日(金)	石塚医院
17日(火)	大峠整形外科医院
18日(水)	小山内医院
19日(木)	神林外科医院
20日(金)	金田一医院
24日(火)	小松クリニック
25日(水)	根田医院
26日(木)	佐々木内科医院
27日(金)	佐々木小児科医院

※土・日・月曜日は市立総合病院が担当します。

なお、当番医が都合により変更となる場合もありますので、確認電話でお確かめのうえお出かけください。

当番医確認電話

☎42-9053

〈健康教室〉

とき・11月10日(火)
午後1時から

ところ・保健センター

内容・「婦人がんについて」

講師・市立総合病院産婦人科

科長 神部憲一 氏

保健センター

☎42-9055

談は市民生活課(内線214)へ。

献血にご協力ください

▽11月5日(木)	8時30分~9時40分	片山和光薬品
▽11月6日(金)	8時30分~9時20分	いとくショッピングセンター
▽11月7日(土)	9時40分~10時50分	根下戸新町太平興業
▽11月8日(日)	10時~11時40分	池内戸田鉄工
▽11月9日(月)	12時~13時	社会福祉協議会

▽11月10日(火)	9時30分~10時20分	大館ニューロング工業
▽11月11日(水)	12時~13時	水門町伊藤組
▽11月12日(木)	12時~13時	大町トノムラ薬局
▽11月13日(金)	14時30分	大館商業校校
▽11月14日(土)	15時~16時	長倉町東北電力

▽11月15日(日)	13時~14時	清水町秋田技能開発センター
▽11月16日(月)	14時~15時	大館工業高校
▽11月17日(火)	15時~16時	上町月居服装専門学校
▽11月18日(水)	16時~17時	大館工業高校
▽11月19日(木)	17時~18時	上町月居服装専門学校

林業講演会を開催

法 律・2日、16日	9時30分~12時30分	※事前に市民生活課へ申し込み
交通事故・10日、17日、24日	10時~15時	くださき。
家庭教育・毎週月曜日	9時~16時	くださき。
社会保険・毎週水曜日	10時~15時	くださき。
家庭教育・毎週月曜日	9時~16時	くださき。

消費者の窓



この手口としては「電話局から来ました。黒電話は使用できなくなりましたので、交換しなければなりません。今なら工事費は無料ですが、頭金だけです。代金は〇〇万円ですが、頭金だけで結構です。残りは十一月払えばいいのです」というように市価よりも高価な電話機の購入契約をさせています。

NTTでは、古い型の電話機の交換は義務付けられていません。点検は利用者からの申し出がなければなりません。また、点検料は無料です。

☆黒色ダイヤル式電話機はほとんどレンタルなので、買い取りを勧めています。設置してから9年以上の買取り料金は千五百五十円です。☆名義変更は、譲渡承認請求書を添えて八百円です。代金や料金はその場で現金のやり取りはしていません。おかしいと思つたらすぐ大館電報電話局(☎116)へお問い合わせください。また、消費者生活相談についての相



あいしいがっこ

上川沿農産加工婦人部

◆ベッタラ漬け

下漬け・材料
大根・5kg 塩・300g
さし水・1ℓ

〈作り方〉

大根の上下を少しづつ切り、皮を薄くむいて5日～7日ぐらいた漬けにする。

本漬け・材料
下漬け大根・4kg
砂糖・200g 塩・30g
こうじ・1kg みりん・30cc 化学調味料・20g

〈作り方〉

① こうじがひたひたになるくらいぬるま湯を入れ、塩・砂糖・調味料・みりんを加え極弱火で柔かくなるまで練る。(こうじ菌はだいたい60度以上になると死んでしまうので注意)

② 容器にこうじを薄く敷き、大根を並べてまたこうじを敷く。これを繰り返し、最後にこうじを多めにかけて重しをする。

15日～20日ぐらいでおいしく食べられる。



草丈は四〇～六〇cm程度で、葉は羽状複葉のノコギリ状になつており、全草は光沢と特異な香氣のある多年草である。

やや冷涼な気候を好み、土質は膨軟な埴質土壤が最適である。

トウキ

畠山敏
(花岡町神山
元農業改良普及所長)

身近な薬草

根は乾燥して用い、鎮痛・強壮の薬効があるほか、補血・冷え症などの婦人の要薬として知られており、薬草の中でもきわめて需要の多い植物である。



利用部分 (根)
キササゲ

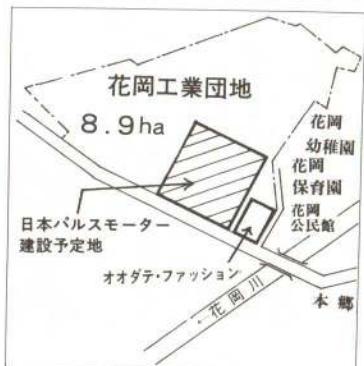


利用部分 (莢状の果実)
マタタビ

県内各地の低山地帯に自生しているつる性の落葉低木である。葉が白色に変わる特性がある。花は白色で秋には卵形の果実をつけている。

花岡工業団地へモーター工場を誘致

市では、不況克服、雇用の場確保のために企業誘致を積極的に推進しており、今年の3月、農村地域工業導入促進法の指定を受けて市内で2つめの工業団地となった「花岡工業団地」に、市の誘致企業としては15番目にあたる「株式会社日本パルスモーター大館工場」の進出を決定しました。



日本パルスモーター
株式会社日本パルスモーター業界第三位
工場は、東京都文京区に本社をもつ、
制御モーター業界第三位の日本パル
スモーター株式会社の現地法人です。
親会社は、昭和二十七年五月に設

立され、OA機器等の制御用モーターのパルスモーターを開発するなど技術力が高く、モーターからドライバー、コントローラーまで手がけているトータルシステムメーカーで、現在東京都東大和市に大和工場、青森県には岩木町の岩木工場と板柳町の板柳工場の二工場を有して操業しています。

日本パルスモーター大館工場は、「花岡工業団地」二番目の誘致企業となり、市の誘致企業としては十五番目です。

ここではパルスモーター、タイミングモーター、ドライバーが生産され、これから製品は、自動販売機、ルームエアコン、産業用ロボットなどのほか宇宙観測用機器、レーダー、ロケットなどに利用されます。用地は一万六千五百平方㍍、建物は一千平方㍍で、二期二千平方㍍、三期二千平方㍍が増築される予定です。六十三年四月から工場建設に着手し、操業は八月から、従業員は操業時に百七十人合計三百人とする予定です。年間生産額は、操業時（六十三年八月～六十四年三月）八億四千万円、将来は四十五億円を見込んでいます。



作業停電のお知らせ

●11月5日、午前9時～11時頃まで・花岡本郷

10日、午前7時30分～10時頃まで・常盤木町仲見世

●11月17日、午前9時～11時30分頃まで・山田渡

19日、午前9時～正午頃まで・たつみ町